

画像処理を用いたリハビリテーションシステム

研究分野:リハビリテーション、画像処理

キーワード:リハビリテーション、介護予防、画像処理

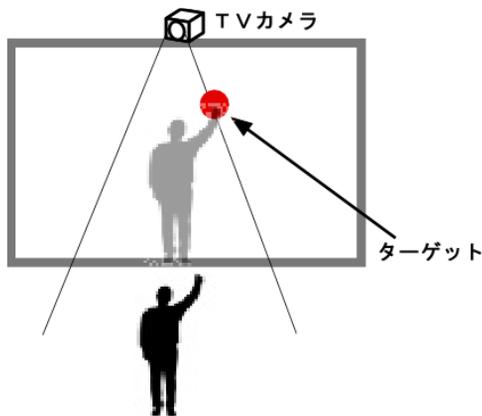
貢献できるSDGsの区分:



情報システム学部 情報システム学科 教授 辺見 一男

教員情報URL <https://sun.ac.jp/researchinfo/hemmi/>

研究概要



このシステムの構成は、TVカメラと表示装置（モニターやプロジェクタ）で構成されています。Webカメラを内蔵したパソコンであれば、外部装置を一切用いることなくソフトウェアだけでシステムを構築できます。

画面にターゲットを表示して、そのターゲットに触れるとゲームのように得点が増える構成となっています。画面には、TVカメラで撮影した映像とターゲットが表示され、体でターゲットに触れることによってゲーム感覚で楽しみながら運動を行うことができます。

産学連携の可能性(アピールポイント)

ソフトの貸し出しや共同研究など

外部との連携実績等

- ・科学研究費補助金、基盤研究(C)、会話ロボットを用いて独居高齢者のフィジカルとメンタルをサポートするシステムの構築(研究代表者)2021年4月～2024年3月
- ・科学研究費補助金、基盤研究(C)、高齢者が一人でも正確な嚥下訓練を楽しく継続できる会話ロボットの開発(研究分担者)、2022年4月～2025年3月